

近況

Kavli IPMU 機構長

村山 斉 むらやま・ひとし



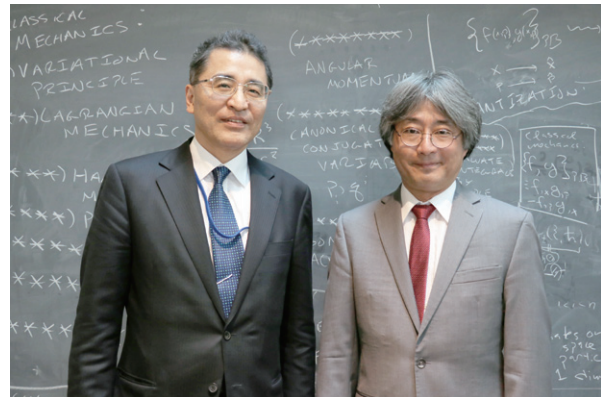
1月6日：昨年8月19日に続き、東京大学CoREFとKavli IPMU共催の「平成29年度知の協創実践学講座『物理を学ぶ、物理を作る—高校物理から宇宙研究の最先端へ—2』」で講義（Kavli IPMU News No. 39、p. 43参照）。



2月3日：パークレーで行われた日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター主催の「日本人研究者交流会 2017年度冬」で基調講演。写真提供：日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター。



2月27日：HSCの初期成果がまとまったこと（p. 46参照）についての記者会見で、すばる望遠鏡が継続することの重要性についてコメント。



2月28日：磯谷桂介文部科学省研究振興局長の視察（p. 53参照）。



3月12日：シカゴ大学で行われた東京大学とシカゴ大学の合同フォーラム“Perspectives on Big Data”で講演。写真提供：関村直人東京大学副学長。



3月26日：「JAXA - Kavli IPMU/東京大学 硬X線・ガンマ線イメージング連携拠点」発足についての記者会見。右から村山機構長、宇宙科学研究所の常田佐久所長、慶應義塾大学医学部教授で慶應義塾大学病院の佐谷秀行副院長、相原博昭東京大学執行役・副学長兼 Kavli IPMU 主任研究員（p. 53参照）。